



諫高だより

あじ  
藤 紫

長崎県立諫早高等学校

〒854-0014 諫早市東小路町1番7号

TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104

<http://www.isahaya-highschool.ed.jp>

## 『人間関係は 面白か』

校長 石部 邦昭

## 「人は人中（ひとなか） 木は木中（きななか）」

ある人が「人間関係はせからしかばってん 面白か」という言葉を教えてくれたが、言い得て妙だと思っている。人は社会のいろんな人間関係の中で生き、時に喜び時に感動し、そして時に失望したり悲しんだりしている。そこには人間関係が煩わしいと感じることもあるが、その何十倍も喜びをまた感激を与えてくれ、悲しみを共有してくれる仲間や先生や家族、地域の人がある。

昔から「人は人中（ひとなか） 木は木中（きななか）」と言われるように、木はたくさんの木々の中で育つように、人間も多くの人の中で信じ支えあって成長し生きていっているのである。「人間関係はせからしかばってん 面白か」含蓄のある言葉である。

では、そうした人間関係を築き良好にしていくものは何だろうか。

そう考えたときに、最も大事なことは人を思う心（思いやり）や他に対する優しさではなからうか。また、わがままを抑え我慢することも大事である。集団の規律を守り、他人に迷惑をかけることはいうまでもない。最近報道される事件や事故などは、それらが欠如していることが原因であると思っている。

## 「真の諫高生」に

人は社会の中でこそ人でありうるので、本校は1年の白木峰合宿から始まり学習合宿、修学旅行、部活動など集団体験を積極的に行っている。挨拶、礼儀、マナーなどを徹底して学ぶことによって社会性を身につけさせようというものである。そうした体験を経て、また日常の学校生活を送りながら社会性が身につく「真の諫高生」になっていくのである。

今3年生の放課後自習が終わったあとの教室は熱気が充満している。1日の学習を終え下校する者、職員室に来て質問をする者、残って更に勉強する者。そこには、信頼関係の中での師弟同行があり級友への信頼と尊敬がある。「友には負けないぞ」と言うライバル心、つまり切磋琢磨があり、良いエネルギーを醸し出している。「人は人中（ひとなか） 木は木中（きななか）」の面目躍如である。

諫高生が「高校に入ってから伸びる」と言われるのはこの姿にあるのではないか。社会性とは、他の存在の認識であり、切磋琢磨はまさに社会性を育む原点となっている。よく学びよく競い合う姿勢こそが社会性の基礎ではなからうか。

## 明るく、素直な心で生きる

私が「人間関係を良くするために」ということで秘かに実行していることがある。まず「くよくよ悩まず前を向いて明るく生きる」ということである。失敗しても落ち込まず、成功しても奢らず。そして下を向かず前を向いて明るく生きていたら、いつの間にか一緒に歩いてくれる仲間が出来、その歩むべき道を示唆してくれる先達が現れるものだ。確かに青年期において悩み苦しみ思索をめぐらすことは意味がある。今の時期大いに悩み苦しみ模索を続けて欲しいが、それはあくまで自分が成長するための模索であり自分を否定したり自暴自棄になっては意味をなさないと思う。要は自分を信じ肩の力を抜いて、前向きに明るく生きていけるかどうかである。

もう一つ実行していることは、「素直な心で相手に臨む」ということ。欲得を押さえ素直な心で相手の懐に飛び込めばそうぎくしゃくならず何とかなるものではないか。要は相手を信じて相手の懐に飛び込むために「無我の境地、素直な心持ち」になれるかどうか。これが一番難しいことだが…。私が実行している二つの事は、人間の「心の持ちよう」である。ちょっとこの事に意を用い明日からの人間関係構築の参考にしてくれたら幸いである。



質問の生徒であふれる職員室

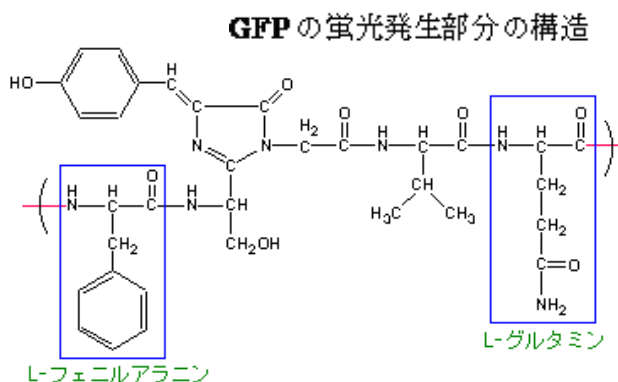
# ノーベル化学賞受賞

## 本校(旧制諫早中学20回)卒業 下村 脩 博士

諫早高校卒業生（旧制諫早中学20回、昭和20年3月卒業）の下村 脩 博士がノーベル化学賞を受賞され、10月10日に全校集会でそのご功績を紹介しました。

下村博士の研究は、オワンクラゲが体内に持つ緑色蛍光タンパク質（Green Fluorescent Protein、GFP、分子量2万6900）の発見と分離・精製です。1990年代になり、このGFPの遺伝子が解析され、その遺伝子をほかの生物の細胞に移植して発光させることにより、多くの研究が進歩しました。

（6種類のアミノ酸が結合、一部反応）



(<http://vpack.ecosci.jp/chem10/gfp.html> より)

下村博士は次のように述べています。

"Most of my knowledge came from self-study," says Dr. Shimomura. "If you find an interesting subject, study it through to the finish. If you confront difficulties, overcome them. Don't be discouraged. There are always difficulties in research."

([http://www.firstscience.com/home/news/biology/mbl-scientist-osamu-shimomura-wins-nobel-prize-for-discovery-of-green-fluorescent-protein\\_54015.html](http://www.firstscience.com/home/news/biology/mbl-scientist-osamu-shimomura-wins-nobel-prize-for-discovery-of-green-fluorescent-protein_54015.html) より)

### 部活動の結果（10・11月）

放送部 九州高校放送コンテスト県大会 九州大会出場決定（大分）

アナウンス部門 優秀賞 松尾利沙(1-7)

朗読部門 優秀賞 植田優美(2-1)

テレビ番組部門 優秀賞 「諫早大水害」

ラジオ番組部門 優秀賞 「友達デリバリー」

ソフトボール部 全国高校選抜県予選大会 第3位

剣道部 県高校新人大会 女子 団体3位 九州大会出場決定（福岡）

バスケットボール部 中地区高校新人大会

女子 第3位

陸上部 全九州高校新人大会

男子800m 第4位 松尾郁哉(2-2)

1500m 第2位 松本拓也(2-1)、第5位 的野遼大(1-2)

女子1500m 第1位 森 智香子(1-4)

3000m 第4位 末吉 茜(2-3)、第5位 松本千尋(2-2)

県高総体駅伝大会

男子 優勝（2時間8分8秒）

女子 優勝（1時間8分43秒）（詳細は次ページ）

九州高校駅伝大会（沖縄）

男子 第4位（2時間10分57秒） 女子 第2位 1時間10分29秒

# 県高校駅伝大会 9年連続男女優勝

11月5日（水）に雲仙・小浜マラソンコースで実施された県高校総体駅伝競走大会において、陸上部男子が9年連続11回目、女子が14年連続15回目の優勝をしました。男子の5区 中山翔平(3-3)君は区間新記録、女子は全員が区間賞を獲得しました。選手は以下の通りです。なお、全国大会は12月21日（日）に京都で行われます。

男子 1区 小嶺篤志(3-2)、2区 山下展弘(3-3)、3区 茅原祐也(2-2)、4区 寺田夏生(2-3)  
5区 中山翔平(3-3)、6区 林 慎吾(1-5)、7区 松本拓也(2-1)

女子 1区 末吉 茜(2-3)、2区 松本千尋(2-2)、3区 林田詩緒里(3-3)、4区 森 智香子(1-4)  
5区 中村知可子(3-2)



(上：男女優勝に喜ぶ陸上部駅伝の選手たち)

## 芸術鑑賞会（狂言・落語）

10月21日（火）諫早文化会館大ホールにおいて狂言と落語を鑑賞しました。大蔵流 善竹家 滋芸狂言会による「柿山伏」公演後、狂言教室があり、3年生4名が舞台上で熱演しました。会場がどよめくほどの演技に司会者も「これまで公演した学校の中で上位5校に必ず入る」と感心していました。また落語教室では3年生2名が小話を披露し会場を沸かせました。最後に桂文枝門下の桂つく枝さんが「時うどん（時そば）」を演じ、爆笑の中で1時間30分が短く感じられました。保護者の方にも鑑賞していただき、リラックスした時間を過ごしました。



(上：狂言を練習する生徒たち)

### 今後の日程

- 11月27日（木）～12月2日 2学期期末試験（1・2年）
- 12月 2日（火）2年保護者会、1年理数科講演会・実験教室
- 3日（水）幼稚園実習（1-1、1-5、1-8）
- 4日（木）～12日（金）3年三者面談
- 6日（土）土曜学習会、1・2年理数科講演会
- 10日（水）～14日（日）2年修学旅行



(上：落語を披露する生徒)

## 第2回 学校説明会 実施

10月11日（土）に第2回学校説明会を実施しました。中学3年生、保護者、中学校や塾の先生など合計430名の参加がありました。今年は特に高校入試に向けて、国語・英語・数学と理数科小論文の学習方法のワンポイントアドバイスがあり、中学生にとってはとても有意義な一日になりました。模擬授業では好きな講座を選択し、本校の先生方から楽しい授業を受けていました。（右：英語の授業）



（上：化学の実験） （右：生物の実験）  
（下：吹奏楽部の歓迎演奏）



## 野球部の活躍に期待

